

主な予算の事業内訳

茶業振興対策事業	2,000万円
農林業センター運営事業費	4,189万円
農道整備などの農地費	1,865万円
農業農村整備事業（県営中山間地域総合整備事業2地区負担金ほか）	1,586万円
地籍調査事業	2,296万円
林業関係事業費補助（間伐搬出奨励、簡易作業道ほか）	1,760万円
森林エネルギー導入促進事業	50万円
有害鳥獣・野生鳥獣等被害防止対策事業	527万円
林道整備事業費	1億5,496万円
商工費	3億1,159万円
小規模事業指導及び商工会活動補助金	1,045万円
短期経営改善資金、商工業施設整備資金、小口資金の利子補給	210万円
プレミアム付きお買いもの券発行事業費補助	1,048万円
売れるものづくり支援事業	100万円
観光振興のため	1億3,276万円
音戯の郷運営費	4,207万円
茶茗館管理運営費	2,259万円
ウッドハウスおろくぼ運営費（指定管理）	641万円
もりのくに運営費（指定管理）	1,738万円
温泉事業特別会計繰出金	2,792万円
土木費	2億1,038万円
町道維持修繕経費	5,410万円
町道新設改良事業費	5,161万円
橋りょう点検業務のため	380万円
河川維持経費	1,047万円
急傾斜崩壊対策事業	2,311万円
町営住宅、若者定住住宅管理運営経費	1,575万円
消防費	3億7,120万円
常備消防費として	2億2,321万円
非常備消防活動のため	6,649万円
消防施設整備（消防団詰所建設ほか）	3,807万円
災害対策費（家庭内家具固定委託金、自主防災会資器材助成ほか）	2,661万円
静岡県総合防災訓練事業	1,681万円
教育費	5億1,453万円
外国語指導講師招へい事業	541万円
通学バス運営経費	2,698万円
小学校の管理・教育振興のため	1億869万円
中学校の管理・教育振興のため	8,243万円
社会教育事業のため	5,786万円
生涯学習推進のため	813万円
文化会館運営のため	3,458万円
資料館運営のため	875万円
海洋センター運営のため	2,928万円
社会体育施設の維持管理経費	1,646万円
学校給食共同調理場の管理運営経費	7,601万円
災害復旧費	1,637万円
公債費	8億2,091万円
町債の元利償還金	
予備費	1,500万円
合計	56億4,500万円

議会費	8,888万円
川根本町議会経費	8,889万円
総務費	10億4,942万円
行財政改革推進のため	101万円
財産の維持管理のため	3,233万円
庁舎（本庁と総合支所）の維持管理経費	2,796万円
交通安全対策事業	395万円
地域自治会振興事業（交付金）	5,089万円
町内集会施設耐震補強事業	2,887万円
コミュニティ施設整備事業（集会所改修など）	4,027万円
山村開発センター管理経費	757万円
総合計画策定事業（後期計画）	803万円
市場調査・推進事業	1,226万円
友好都市推進事業	247万円
癒しの里づくり事業費補助金	700万円
まちづくりリーダー人材育成事業費補助金	100万円
環境対策推進のため（クリーンエネルギー活用など）	1,195万円
町営路線バスの運行経費（せせらぎ号更新など）	6,068万円
県議会議員・農業委員選挙費	1,190万円
民生費	11億7,460万円
地域福祉推進業務委託料	3,014万円
障がい者自立支援給付費	1億3,934万円
重度障がい者（児）医療費扶助	1,971万円
在宅高齢者配食サービス事業	920万円
外出支援サービス事業	1,979万円
生きがい対応型デイサービスセンター運営委託経費	3,134万円
町内保育園の運営等のため	1億9,939万円
子育て支援対策費（放課後児童クラブ・支援センター）	2,471万円
子ども手当の支給	1億1,439万円
国民健康保険事業特別会計繰出金	5,899万円
後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2,811万円
介護保険事業特別会計繰出金	1億6,701万円
衛生費	6億2,855万円
妊婦健康診査のため	411万円
こども医療費助成事業	1,822万円
特定不妊治療費助成	144万円
インフルエンザ予防接種助成	1,644万円
各種ワクチン接種費助成（肺炎球菌、子宮頸がん、ヒブ）	1,318万円
がん検診事業のため	1,086万円
診療施設整備事業（医療機器更新）	2,940万円
合併処理浄化槽設置費補助金	1,526万円
飲料水供給施設運営事業	1,545万円
ごみ処理経費	8,370万円
し尿処理のため（川根広域施設組合負担金）	1億1,330万円
簡易水道事業特別会計繰出金	1億2,127万円
いやしの里診療所事業特別会計繰出金	1,228万円
労働費	191万円
農林水産業費	4億4,166万円
特産物振興事業費補助	530万円
耕作放棄地対策事業費	663万円

6つの特別会計について

特定の事業を実施するために、一般会計とは別に経理する特別会計。本町には6つの特別会計があります。その詳細を見ていきます。

【国民健康保険事業特別会計】
平成23年度は、対前年度対比2・1割の減額となりました。特定健診・特定保健指導、人間ドック助成などを含め保健事業の充実により、医療費適正化に努めます。

【後期高齢者医療事業特別会計】
平成23年度は、対前年度比2・7割の減額となりました。静岡県後期高齢者医療広域連合を運営主体とし、各市町は窓口業務のほか被保険者の皆さんから保険料を徴収する業務を担います。被保険者の皆さんに適切な医療が提供できるよう努めます。

【介護保険事業特別会計】
平成23年度は、第4期介護保険事業計画の最終年度となります。平成22年度の給付実績を踏まえ、介護認定者の増加にお

会計／区分	平成23年度 (千円)	伸び率(%)
		前年度(当初)対比
国民健康保険事業特別会計	978,500	△2.1
後期高齢者医療事業特別会計	107,100	△2.7
介護保険事業特別会計	1,062,800	5.3
簡易水道事業特別会計	369,500	17.5
温泉事業特別会計	32,700	14.3
いやしの里診療所事業特別会計	42,300	4.2
老人保健特別会計	—	皆減

る給付見込みにより対前年度比5・3割の増額となりました。

【簡易水道事業特別会計】
平成23年度は、地名簡易水道施設整備事業費の増加により対前年度17・5割の伸びとなりました。これにより、中川根地域の主な施設整備は終了となります。引き続き、簡易水道を良好に管理運営し、安定給水に努めます。

【温泉事業特別会計】
平成23年度は、温泉施設整備費の増額により対前年比14・3割の伸びとなりました。町内温泉施設の維持管理経費を計上し、源泉を各温泉施設へ良好に供給するよう努めます。

【いやしの里診療所事業特別会計】
町営診療所「いやしの里診療所」の運営予算です。利用者が求める「充実した医療」を提供できるよう努めていきます。

情報公開や共有を進め「誰もが住やすいまちづくり」を

地域主権改革が進められる中、「自主的な判断」「執行の責任」に基づいた自治体の経営能力が求められています。私たちが住む川根本町が元気で輝き、自立した地域であり続けるためには、地域の資源や人材をいかに活用できるか、また住民の声を聞き、自治会などの地域コミュニティや企業、団体などと協働し、共感できる施策の展開が必要です。平成23年度当初予算は、住民の生活環境の向上を重点に、地域の要望を踏まえた事業を展開するとともに、東海地震や集中豪雨など災害対策、医療福祉対策、情報基盤整備による「安心して暮らせる環境基盤整備」、住民の地域づくり活動、その拠点となる施設整備の支援などの「住民主役のまちづくり」、富士山静岡空港から南アルプスまでの大井川流域が一体となった施策の展開、恵まれた資源を活かした情報発信による「地域の元気再生」を目指した編成となっています。また平成23年度は、川根本町総合計画の後期計画策定の年です。皆さんから意見をいただき、情報の公開や共有により「誰もが住やすいまちづくり」を進めていきます。



川根本町長
佐藤公敏